

## 第2回 国営沖縄記念公園（海洋博地区）魅力向上推進協議会

### <議事要旨>

■日時：令和7年3月21日（金）10:00～11:30

■場所：国営沖縄記念公園事務所

#### ■議事

##### 【「行為の禁止等に関する取扱要領」の改訂について】（報告）

- 現在、局と協議中であるが、改訂されると、これまで、閉園時間中は、運営維持管理業務の受注者が主催するイベントでなければ実施できなかったが、当協議会で協議が調ったものについては、第三者主催の持込みイベントについても、閉園時間に実施可能となる。北部への宿泊を増やすためにも、早朝や夜間のイベント開催を後押ししたい。
- また、第三者が行う営利のみ目的の物販等について、協議会の了解が得られれば、実施可能としたい。
- 12月26日に開催された阪急の花火大会は本部町への地域貢献（経済効果）は抜群だった。町主催ではできない取組なので、民間のノウハウや活力を公園運営に取り入れて地域振興につなげていただけるとありがたい。
- 夜間や早朝の公園活用についてこの協議会で議論し、調べば、周辺ホテルの宿泊客の増加につながり地域振興が進むと考えている。
- 地域の皆さんが公園に足を運ぶような仕掛け作りをしたい。明日、明後日（3月22日、23日）実施の「もとぶの食と文化フェスティバル」のような町主催のイベントをどんどん実施したい。
- 今帰仁村でも素通り観光が課題であった。現在、ホテル計画がいくつかある。7月25日はジャングリアも開業するので、それらと絡めてこの地域に宿泊する周遊観光にも取り組めたらと思う。

##### 【夕日の広場におけるキャンプ&バーベキュー（実証実験）】

- 本部町のハーソー公園でも出張バーベキューを実施している。今回の取り組みについて地域連携の枠組みでノウハウを共有出来ればと思う。
- 社会実験をとおして見えてくる課題を把握した上で、地域連携など、今後の展開につなげたい。

- キャンプやバーベキューでは火気の取り扱いが課題と聞いているが、対応はどのように考えているか。
- 消防に確認したところ、許可は必要ないが届出を行ってほしいとのことで、事業者が消防へ届出を行う。また、事業者が1名立ち会うことでキャンプ中の安全対策を行う。キャンプ利用者は閉園後は公園外に出られない整理としており、緊急の場合はキャンプ事業者と財団の警備で連携して対応する。
- 事業者やキャンプ利用者は、道具を運ぶため、夕日の広場近くまで車両通行可能としている
- せっかく海洋博公園で実施するので地産・地消の考えにより本部半島の食材を活用いただきたい。

### 【沖縄国際海洋博覧会 50 周年記念事業】

- チラシに記載している以外の事項としてシンポジウムの開催を予定している。先行して首里城で開催し、PRを行い、その後、海洋博で実施する予定。
- 海洋博は沖縄県の観光を牽引してきたと自負している。50周年記念事業はしっかりPRを行ってほしい。また、海洋博を取り上げるイベントについては地元への情報共有をしっかり行い、進めていただきたい。
- 海外へのPRは考えているか。また、海洋博は「海その望ましい未来」がテーマだった。未来へのSDGs（持続可能な開発目標）との関連はどのように考えているか。
- 地元の協力は必要だと考えており、情報共有しながら進めていく。HPやSNSを活用して海外へのPRを検討したい。未来へのSDGs（持続可能な開発目標）については今後取り組めるか検討していきたい

### 【桜華爛漫おきなわ花火大会 2025 実施報告】

- （今回は財団との共催で実施したが、）「行為の禁止等に関する取扱要領」の改訂が行われたら、第三者が単独でこのようなイベントを実施できるようになるが、財団としては安全管理のノウハウがあるので積極的に関わっていききたい。
- このようなイベントの際は、持込みイベントであっても、財団が安全管理など行うこととなり経費が発生するため、経費の負担について、今後、協議会で議論していきたい。
- 阪急の営業担当からは、非常に好評だったため、次年度も開催の方向で検討していると聞いている。花火の際の町内の宿泊は30%と聞いており、地域振興のためにも次

年度は町内宿泊50%を目指したい。

### 【海洋博公園の主な学校関係との関係】

- マルシェにおいて、本部高校生が手作りの商品を販売している。次年度は東京の女子大と協力して商品開発して、10月のマルシェにまた出店したいと考えているので、ご協力よろしくお願ひしたい。

### 【水族館の地域還元等に関する取り組み】

- 「地域還元事業」「公園関連事業」は、水族館の経費で県から認められている事業であるので紹介する。

### 【海洋博公園における令和7年度の主なイベント】

- 国際洋蘭博覧会を毎年開催しアジアとの交流を行っている。洋蘭を町の花として位置づけており、公園だけでなく地域で洋蘭を増やし、町の中でも楽しめるようにしていきたい。技術的なノウハウや不要な苗木の提供など、協力をお願いしたい。

### 【「もとぶの食と文化フェスティバル」(本部町主催イベント)】

- 食と文化のフェスティバルで地域(本部町)の魅力を伝えることを重要視している。3月はプレイベントとして開催し、次年度は町長を実行委員長に進めていく予定。町の伝統芸能の発信として、豊年祭の演目も披露していきたい。各行政区ごとに演目があるが、場所が狭かったり駐車場がなかったりして観光客を呼ぶのは難しく、また3~4年に1回の開催であるため、演者も披露する場があると後継者育成にもつながる。今帰仁村にも伝統芸能はたくさんあるので、いっしょに取り組んでいきたい。
- おきなわ郷土村を伝統文化の披露や継承の場として活用いただけることはとてもありがたい。

### 【その他】

- トヨタのラリーチャレンジが今年あり、次年度、海洋博公園地域も会場として検討したいとトヨタから聞いている。ラリー会場ではなく、車の展示や物販の会場とのこと。
- ジェットフォイルが2025年11月に山川港に就航予定。那覇と1日1往復のため、降りた方が地域に宿泊してくれることを期待している。